

祭りを彩る華と華。

月館の祭り・伝統



鳴り響く太鼓の音。

鮮やかな衣装を身に付けた、舞児たちの瞳の色が変わる瞬間。

空をきる一対の撥(ばち)。

祭りは、先人から連綿と受け継がれてきた祈りと感謝の日。

この日ばかりは、大人も子供もありません。

ここに集う人の頬が、赤い上気の花で満開になるのです。